

岡山商科大学 孔子学院 設置認可

CONTENTS

〈商大トピック〉

- 産学官連携センター設立 ～地域貢献活動の窓口～
- ファイナンシャルプランニング講座開講

〈キャンパスキャンパス〉

- 平成19年度中国四国学生柔道優勝大会 優勝
- 大連通信 ～アジアビジネス専攻生の声～

商大 トピック

Topic 1

日本で8番目、 中四国初今秋開設予定 岡山商科大学孔子学院設立調印式



6月12日(火)、中華人民共和国駐在大阪総領事館からの代表をお迎えし、岡山商科大学と中国国家漢語国際推進小組弁公室の間で岡山商科大学孔子学院設立調印式が行われました。中国国家漢語国際推進小組弁公室を代表して中華人民共和国駐在大阪総領事館教育室長領事孫建明氏、本学を代表して井尻昭夫学長が協定書に調印いたしました。

孔子学院とは、中国政府が国家プロジェクトとして中国語と中国文化普及のために世界各地に設立している機関で、全世界に2006年末現在で147校が設置されており、本学孔子学院は日本国内では8番目となります。

本学は1996年8月に大連外国語学院と友好交流を締結し、2007年には商学部商学科にアジアビジネス専攻を立ち上げ、10年以上にわたり、教育分野で連携を行ったことが、中国政府から評価され、中四国地域では本学が初めて選ばれました。

今秋には設立開校式が予定されており、世界中に中国語教育のニーズが高まっている中で、中四国地域の中国文化センター、日中経済交流の情報拠点としてのロケーションを有し、本学孔子学院はアジア、世界へ向けてアピールできる機関として大きな力に為り得ると確信しています。

「主な事業内容」

1. 中国語教育
2. 中国語教師の育成訓練
3. 中国進出企業に対するコンサルタントサービス及び企業間の交流促進

4. 中国語能力検定試験の実施
5. 教育界及び他の職業の人々への参考資源の提供

Topic 2

産学官連携センター設立

本学における地域、産業、高等学校等との連携活動は、既に実施されていますが、担当部局での成果として個別に集計され、全学的な成果として集計がなされていないのが現状でした。

そこで、平成19年4月に本学の地域貢献をする活動の窓口を統合するために、産学官連携センターを設置しました。商学、法学、経済学の社会学系のセンターとしての特徴を發揮するために、現在就業人口比率が60%を超えている第3次産業即ちサービス産業における問題を中心にして、教育・研究の成果に基づいて連携活動を推進する予定です。

産学官連携センターは、企業、団体等との共同研究、受託研究等の契約の推進、国、地方公共団体、財団等の公的研究助成金への応募の推進が、重要な仕事であり、それに伴う外部資金の受入のための各種の規程、資金の運用のための規程等の整備を行っています。

現在、設置当初から依頼のあった企業等からの相談に対して、何件かは対応する教員にお願いし、具体的な打合せの段階に入っているものもあります。本年度中に、最低5件以上の共同研究あるいは受託研究の成立に向けて努力をしていますので、教職員の皆様のご協力をお願いする次第です。

Topic 3

岡山商科大学法学教育センター設立

平成19年度より、岡山商科大学法学教育センターが、開設されました。これは既に開設されている情報センター、会計教育センター及び地域再生支援センターとともに、産学官連携センターに属するものです。当センターは、本学の学生のみならず、学外の団体や個人も対象として効果的な法学教育を行い、法的な知識や技術の修得や資格試験取得のための支援を行うものです。

今年度の主な事業は、本学の学生を対象とした「行政書士講座」、本学及び岡山大学や岡山県立大学の学生も参加して行う「公務員公開講座」、岡山県行政書士協会の依頼により行う岡山県内外の行政書士を対象とした「行政書士法学研修」(学部レベルの講座)及び「行政書士特設講座」(大学院レベルの講座)を開催します。

これらの講座は、従来法学部が主催して行っていたものですが、今年度から当センターの所管となり、質量ともさらにバージョンアップして運営していくこととなりま

した。

これからも当センターが、学内外の法学教育の要請に適切に対応し、もって学内及び地域社会の発展に寄与していくことができますよう、ご指導ご鞭撻のほど何とぞよろしくお願い申し上げます。

(法学教育センター長 伊藤治彦)

Topic 4

ファイナンシャル プランニング講座開講



本年、ファイナンシャルプランニング講座を新たに開設しました。ファイナンシャルプランニングとは、金融、証券、保険、不動産、税制等の幅広い知識に基づき、個人金融資産の分析を行い、それをライフプランニングにあわせて資金プランや運用プランを適切に提案することです。

近年、金融の自由化・グローバル化の進展する中で、個人金融資産の増大を背景に、国民一人一人がお金の運用を行い、高齢化社会を含めた将来に備える必要が生じてきたことから、個人金融資産のホームドクター的存在として、FPビジネスが金融の各分野で拡大しています。本学では他大学に先駆けて開設することにしました。

ライフプランと資金計画、金融資産設計、リスク管理、不動産運用設計、タックスプランニング、相続・事業承継、資産設計提案業務がその講義内容です。法・経済・商3学部の学際的科目として位置づけ、100名を超える学生がCFPの講師の指導で来春のFP3級国家試験合格をさらには2級、AFPを目指して熱心に勉強しています。

Topic 5

経営学特殊講義開講式・ VP基金贈呈式

平成19年度経営学特殊講義の開講式・VP基金贈呈式が、5月16日(水)、(社)岡山経済同友会から吉川昌宏代表幹事、今西道好教育問題委員会委員長、原憲一教育問題副委員長、鶴飼博士日本銀行岡山支店長、小山敬雄事務局長、本学から井尻学長、大崎副学長、井上教学部長、土井事務局長の出席のもと挙行されました。



吉川代表幹事のご挨拶では、12年間同友会と商科大学とで、教育プログラムを推進してきたことの意義について述べられました。また、学生に対しては、講義内容を理解し、消化して自分のものにし、自己実現のために役立てて頂きたいとの励ましを頂きました。前期は、「銀行における顧客指向経営」をテーマにして、日本銀行岡山支店鶴飼博史支店長、中国銀行(株)泉史博専務取締役、日本政策投資銀行岡山事務所森谷和生所長、おかやま信用金庫桑田真治理事長、乗金雅博人事部長による講義内容でした。



Topic 6

学びの発信

一まなびピアへの参加ー

本年11月2日から6日にかけて、第19回全国生涯学習フェスティバル(まなびピア岡山2007)が開催されます。その主旨は、全ての世代が学びを体験し、その楽しさや大切さを理解することにあるとされます。

この「まなびピア」に、本学の4人の先生に講師として参加していただくことになりました。小松原実教授は「ラジコンカーを用いて小学校の生徒たちが「制御」を学ぶ機会を設けられます(2日、桃太郎アリーナ)。また井上倫明教授は「健康づくりと運動」、今井成男教授は「日本人の観光旅行～現状と将来～」、蒲和重准教授は「アジアでのビジネス」と、担当専門科目に基づくテーマの講演を通じて学ぶ機会を提供されます(3日、きらめきプラザ)。

Topic 7

2007年度前期夕学講座スタート

慶應丸の内シティキャンパスと連携して行っている社会人教育特別講座「夕学講座」の2007年度前期が開講中です。2007年

度前期は伊藤忠商事(株)の丹羽宇一郎氏を皮切りに経済、文化、教育等に関する「旬な」内容の講演が行われてきました。前期7月は残り3講座を予定しています。

■7/10(火)＜エンタテインメントデザイン＞
徳岡 邦夫 (とくおか くにお)
株式会社京都吉兆 取締役専務
「伝統と革新の融合を目指して～吉兆 総料理長が語る～」

■7/18(水)＜発想転換の経営学＞
山田 英夫 (やまだ ひでお)
早稲田大学ビジネススクール 教授
「何故、あの会社は儲かるのか?」

■7/19(木)＜リ・オリエンテーション日本＞
浅野 史郎 (あさの しろう)
慶應義塾大学総合政策学部 教授
「地方を変える、日本が変わる」
※お問い合わせは社会総合研究所
(086-256-6656)まで

Topic 8

平成19年度入学宣誓式



4月3日(火)、入学宣誓式が挙行され、今年度も多くの新入生を迎え入れました。中庭の桜もちょうど見頃を迎え、淡い色につつまれた桜の下では、新入生の初々しいスーツ姿が見られました。

入学生宣誓では、今年度から開講されたアジアビジネス専攻の井口皓一さんが、力強い宣誓を行いました。

井尻学長からの式辞では、「悔いの残らないように、一日一日を大切に、充実した学生生活を送ってください。」との言葉がありました。

[商 学 部] 199名
[法 学 部] 61名
[経 済 学 部] 83名
[大学院商学研究科] 8名
[大学院法学研究科] 3名

Topic 9

就任・表彰

①商学部・大崎紘一副学長が岡山産学官連携センターのセンター長に就任しました。岡山産学官連携センターは岡山県の岡山・産学官連携推進会議が、産学官連携に関する情報の収集・発信及び産学官連携関係機関の協働事業を促進することを目的として、

2007年6月5日(火)に開設されたものです。



②商学部・岩橋邦彦教授が長年にわたる学生陸上競技界の振興に尽力されたことが評価(全国8名)され、2007年6月10日(日)に東京の国立競技場において社団法人日本学生陸上競技連合から栄章・功労章を授与されました。



③経済学部・西 敏明教授が、デミング賞委員会が行う日経品質管理文献賞の小委員会の委員に就任されました。※デミング賞(Deming Prize)…品質管理の進歩に功績のあった団体および個人に授与されている賞で、日本科学技術連盟により運営されるデミング賞委員会が選考を行っています。

Topic 10

科学研究費補助金について

＜制度の概要＞

科学研究費補助金(科研費)とは、わが国の学術を振興するため、人文・社会科学から自然科学まであらゆる分野における独創的・先駆的研究の発展を目的とする研究助成費です。

大学等の研究者が計画する基礎的研究のうち、学術研究の動向に即して、特に重要なものを取り上げて研究費を助成するもので、学術研究を推進し、わが国の研究基盤を形成するための基幹的な経費としてその任を果たしています。現在、文部科学省及び日本学術振興会で、審査・交付業務を行っています。

本学からも毎年多数の研究者が申請を行っており、2007年度は4名の教員が研究費の交付を受けています。

■2007年度の交付決定者

学 部	商 学 部	経 済 学 部	法 学 部	経 済 学 部
職	教 授	教 授	教 授	講 師
研究者	大 三 紘 一	佐 井 至 道	青 井 秀 夫	小 塚 匡 文
研究種目	基盤研究(B)	基盤研究(B)	基盤研究(C)	若手研究(B)
研究課題	技能の分析・伝承に関する総合的研究	初置された債票データのリスク評価法の確立と官庁統計データの公開への応用	判例変更と制定法の訂正—理論と動機に関する比較方法的論的研究	低金利下およびオープンマクロ体系下における最適金融政策に関する研究
研究期間(年度)	2007~09	2007~09	2007~09	2007~08

キャンパス

商大・学生魂ここにあり!

平成19年度中国四国学生柔道優勝大会

●柔道部コーチ 菊川 顕



5月26日(土)岡山武道館にて「平成19年度中国四国学生柔道優勝大会」が開催されました。7人の団体戦で争われ、決勝まで圧倒的な強さで勝ち上がっていきましました。決勝では危なげない試合運びで松山大を3対2で下し、3年ぶり11回目の優勝を果たしました。ここ最近優勝から遠ざかっていただけに、選手をはじめ部員達の喜びもひとしおでした。

平成19年度岡山県総合日本拳法選手権選手達の活躍

●日本拳法部 部長 石川 貴行

平成19年2月25日、岡山武道館にて日本拳法岡山県総合選手権が開かれました。部員一人一人が練習の成果を発揮し、一つでも多くの勝利をえるため尽力しました。そして四名が大会で入賞することができました。

- 一般男子〔準優勝〕〈有段者の部〉岩井亮輔 選手
- 一般男子〔優勝〕〈段外の部〉末田之人 選手
- 〔準優勝〕赤川弘樹 選手
- 一般女子〔3位〕〈女子の部〉松本清香 選手

そば打ち道場を終えて

●文化会本部 会長 山下由加里

私達文化会本部は、大学では友達を作りにくいという事から、何かを作りながら人との会話を楽しんでいただく機会を作ろうと思い、5月13日にそば打ち体験を行いました。また、より良い学校作りのために教職員の方々にも参加していただき、学生の声を聞いてもらいたいと思い企画しました。



今回の企画は、休日に学校の食堂を借り、村おこしを行っている新見市草間の「そば工房田舎屋」数原様にお越しいただき、そば作りを教してもらいました。そばを作る前に、そばについていくつか教えていただき、作るだけより奥深い体験になったと思います。

この日作ったそばはオーソドックスな「ざるそば」と、草間の郷土料理である「けんちんそば」で美味しかったです。田舎屋さんのそばは、国産のそば粉を使用しており、打ちたてはコシがあり「ざるそば」が絶品でした。今回の企画を通して、今までに話したことのない学生や教職員の方々ともお話ができ、普段体験できないことをすることによって、忘れない日となりました。

簿記検定合格への道

上原千佳(会計学科1年)
今野谷卓(会計学科1年)



私が会計学科へ入学した動機は、高校時代から中国語を学んでいたのでアジアビジネス専攻への入学と最後まで悩みましたが、部活動の陸上競技と両立しながら会計の専門的な学習をしたいと思い、会計学科の入学試験を受験しました。しかし、高校では日商簿記の知識を身に付けずに卒業してしまいました。そこで6月の日商簿記3級の取得を目標に、部活動の合間をぬって簿記の独学に励んでいました。春休みには過去問題への挑戦なども行いましたが、合格点には程遠い状態で分からない所は未解決のままでした。

そのような状態の中、入学式の翌日のオリエンテーションで市村先生による簿記塾が行われることを知り、受講の希望をしました。簿記塾では毎回の授業で宿題が有り、その宿題で分からなかった所をみんなで考えるといった内容です。とても分かりやすく、分からない所もすぐに解決できるようになりました。この簿記塾を受講したことにより、毎日の部活動や慣れない一人暮らしの生活の中でも、短時間で充実した簿記の勉強をすることが可能となりました。

大学を卒業するまでの夢は、日商簿記1級を取得し、税理士の試験を受験したいと思います。また部活動の面では、400mハードルで日本選手権の決勝に進出したいと思っています。



私は商業科出身で、高校では、主に全商検定に取り組んでいました。会計学科に進学したのは、会計の知識を深めよう、社会に通用する人間になろうと思ったからです。会計学科と言っても、一から簿記・会計を学ぶ人も少なくないです。会計学科の履修科目は、簿記・会計に関するものが多く、その点で、高校時代の勉強とは、取り組む姿勢、意識が変わりました。

私は今、日商簿記検定2級の資格取得にむけて、日々取り組んでいます。入学直後、市村先生による一日一問会『簿記検定塾』に入会したのもそのためです。簿記塾は、少人数制で、短期合格を目標としているため、全員が高い意識を持って取り組んでいます。簿記塾が始まって、一ヶ月が経ちましたが、先生の説明もわかりやすく順調に進んでいます。簿記塾への入会を希望する人は、市村先生に言えば、前向きに考えてくださると思います。

私は、将来税理士になるという目標を持っています。日商検定の資格はそのためにも必要であり、社会的にも高く認められているので、目標にむけて、日々勉強中です。大学生生活はまだ始まったばかりですが、目標を持って、友達に合わせるのではなく、自分に合った、自分が必要とするものを学んでいく姿勢を持ち続けたいと思います。

平成19年度新入学特待生認定証書授与式

平成19年4月11日、井尻記念館4階ホールにおいて、特待生認定証書授与式が開催されました。式では、最初に、商学部商学科11名、商学部会計学科8名、法学部法学科17名、経済学部経済学科13名、合計49名の新入学特待生を井上教学部長が紹介し、一人ひとりに、井尻学長から、認定証書が授与されました。

特待生を代表して、商学部商学科の三宅真理菜さんが、「今後は、一層勉学に励み充実した学生生活をおくることをここに誓います」と、これから始まる学生生活に思いを込め力強い宣誓で授与式を締めくくりました。

今回の授与式は、特待生を全教職員に紹介するとともに、彼らを激励して、より一層、勉学意欲を高めてもらおうと行われました。彼らの頑張り、他の学生にも刺激を与え、本学に入学した学生全員が、4年間充実した学生生活を送れるよう、教職員一同、惜しみない支援をしていきたいと思っています。



大連通信

[アジアビジネス専攻生の声]

勉強がんばるぞ

■漢語の授業風景／津田

授業は渡中して二日後から始まりました。漢語の授業は二種類あります。文法などを学ぶ授業とリスニングの授業です。「基礎」の王先生は日本語もできるので私たちの良き相談相手です。もちろん勉強のことも相談します。「リスニング」のチェン先生は私たちの担任です。先生はすべて中国語で話すので、より中国語を上達させることのできる授業だと思っています。

授業で習ったことはよく日常生活で使います。例えば、買い物に行ったとき「何円ですか?」と聞いたり、たまに中国人に「何人ですか?」と聞かれたり。特に、中国人の友達と話すときには、できるだけ知っている言葉は中国語ではなします。



■英語の授業もあります／石井

英語の授業は全て英語で話します。一日2ユニットずつ進み、次の日にはその日やるユニットの単語テストもあり、予習が大変ですが、ようやく慣れてきました。まだ一ヶ月ですが、先生とも少し話しが出来るようになりとてもうれしいです。

■中国の大学生／近藤(直人)

学生は非常に勉強熱心です。朝6時には学校の運動場が教科書を暗記する学生であふれ、授業

開始30分前の8時には教室で自習を始めるなど、非常に真面目です。授業後も、夜9時過ぎまで自習し、真っ暗な運動場で散歩しながら翌日の授業内容を暗記している中国人学生も大勢います。

日常生活

■何とかやっていけそうです／宮嶋

大連外国語学院に来て、初めに不安に思ったことは、この環境に慣れるのかということです。食堂に行っても話しは通じない、やっどご飯が食べられると思ったら口に合わない、がしかし、売店で働いている人は優しく、言葉を紙に書いて会話してくれたり、美味しいお菓子を教えてくれたりしました。留学生の人たちは皆とても明るく、楽しそうなのが伝わってきます。

授業も、先生が一人一人当ててくれ、繰り返し教えてくれます。

■学生寮の様子／井口

学生寮はとても快適です。階ごとに中国人の管理人がいて、たまにその人と会話をして発音の駄目なところや文法のおかしい所を教えてもらっています。

授業が終わった後は寮に戻りその日の復習と次の日の予習をします。余裕があればグラウンドでサッカーやバドミントンをやっています。夕食後、寮に帰り、シャワーを浴び22:00~23:00に寝ます。

■買い物も大変だ／大熊

日常生活で最初に困ったのは、値段の聞き取りです。お金を払うとき、この食事がいくらかわからないので、10元札や50元札を出して払っていました。

健康のため、運動場でサッカーをしていると、中国人や韓国人と一緒に混ぜて欲しいとって、いつの間にか友達になってたりしています。

■学生食堂／近藤(大祐)

校内にある食堂は6軒で、1食の料金は3元~6元程。炒め物がメインの店や、麺類、丼物がメインの店というように、それぞれ違ったメニューが用意されています。校内の食堂とはいえ、本場だけあって、酢豚や炒飯、炒め物は絶品で、初めて食べたときには非常に感動しました。

■僕の週末の過ごし方／栗野

土日は平日より時間があるので、洗濯をしたりゲームをしたり、買い物や遊びに行ったりします。市街地まで足を運び、習いたての中国語を使ったりしています。

その他

■運動会に参加しました／矢野

大連に来てすぐだったので全然誰とも言葉が通じず、必死で日本人を探しては話し掛けました。

競技は「走り縄跳び」や「テニスラケットの上に3つのテニスボールを置いて走る物」と「竹の棒を使った百足走の様な物」、「マラソン」などがありました。この運動会でたくさんの人達と知り合うことができました。参加賞で2本のボールペン付き電卓も貰えました。

■危機一髪／近藤(大祐)

大連で一番危険な乗り物は間違いなくタクシーです。乗っているときはそう感じませんが、自分が歩行者になれば話は別です。まだ二週間ですが、もう何度轢かれかけたかわかりません。しかも、ほとんど信号は守られていません。赤だろろうが青だろろうが平気で走っている車と歩いている人間をよく見かけます。

■僕を支えてくれる人たちに伝えたいこと／大熊

家では毎日ご飯を作ってくれて、洗濯もしてくれてというのを当たり前感じていました。寮での生活で、食事洗濯も何もかも自分たちでやることで、家族の存在をとても強く感じました。

この環境にいて、大きく成長できる気がします。



作家の視点

石井敏弘

作家 本学非常勤講師(第十七期商学部卒)

「自分が好きな人は手を挙げて」

先日、講義中にそういう問いかけをしたところ、手が挙がったのはたったの三人でした。「では、自分が好きでない、あるいはあまり好きでない人」

今度はかなりの人数の手が。

その日、教室には百四十人程度の生徒さんがいたにもかかわらず、自分のことが好きだというのがたったの三人。ある程度は予想していたのですが、あまりの少なさに唖然とさせられました。

これは彼らがいかに愛を実感せずに来たかという証明です。もちろん、彼らの親が子供のことを愛していないかたとは言えません。しかし、たとえそうであっても子供にそれが伝わっていないのです。そして、一人一人の人間が価値ある存在なのだ、貴いのだということを実感として覚え込ませていないということでもあります。

これは家庭だけでなく、教育現場についても、同様のことが言えるでしょう。誰も彼らに自分を愛することを教えていないのです。

我が身がかわいさというのはあるかもしれませんが、しかし、それと自分を愛するということは違ってきます。自分を本当に愛するということは、自己の肉体も精神も大事にし、自分自身の人間としての成長を願う心持ちに他なりません。

自分を愛せないのだから、当然、他人を愛することも不器用で、ひどい場合にはまったくできない人間になってしまふ。

ここに現代の不幸があります。彼らはまっとうに育っているかのように見えて、実はもっとも大事なものを与えてもらっていません。

みんなが一人一人、特別な存在なのだ。愛されるべき存在であり、価値ある存在なのだ、どうか知ってほしい。

こちらで私たちの世代が軌道修正しなければ、子供たちに明るい未来はないかもしれません。

サクセスを勝ち取ろう!

就職 便り

Okayama Shoka University

金融機関に関するセミナー 及び岡山県内信用金庫 合同説明会開催について

「地学地就」を掲げ就職支援に取り組んでいることから地元金融機関との結びつき強化のため、2月9日付けで岡山県信用金庫協会（岡山県内全8信用金庫加盟）と協定書を締結しました。この協定書に基づき、4月6日、学内でおかやま信用金庫人事部長乗金雅博氏を講師にお迎えし、「金融・信用金庫業界について」のセミナーを開催し、午後からは県内7信用金庫及び取引企業4社にお越しいただき、学内企業説明会を実施しました。セミナーには30数名が聴講し、金融機関についての理解を深めました。また、午後からの説明会には約60名の学生が参加し、信用金庫及び企業のブースを訪れ、説明を受け、熱心に質問する風景が見受けられました。今後も学生の皆さんが企業と接する機会をより多く設け、企業理解を深め、早期退職者の多いといわれる昨今、本学学生には、ミスマッチのない就職活動をされることを願っており、就職支援活動に取り組むたいと考えております。

（岡山県内信用金庫）

おかやま信用金庫（岡山市）、吉備信用金庫（総社市）、玉島信用金庫（倉敷市）津山信用金庫（津山市）、備前信用金庫（備前市）、日生信用金庫（備前市）、備北信

用金庫（高梁市）、水島信用金庫（倉敷市）

クラブ活動へ参加して

昨今、パソコン、携帯電話の普及および下宿はワンルームと直接、人と関わりを持つ機会が少なくなっていますが、社会は人とのつながりを多く持った経験のある人材を求めています。企業が求める人材のトップにコミュニケーション能力を上げており、熱意、協調性と続いています。そこで、クラブ活動はこれらのことを自然に身につける方法の一つと考えます。実際に企業から「クラブ活動に一生懸命取り組んだ学生に挑戦いただきたい。」との要望を多く受けることがあります。また、入社後もクラブ活動をしていた学生は粘り強く、社内外においてスムーズにコミュニケーションが図れ、協調性もあり、活躍しているとの声を多数聞かれています。

社会人になるために役立つことだけではなく、学生時代ともに苦勞し、同じ目標に向け過ごすことにより一生涯の友を作る絶好のチャンスでもあります。

学生の皆さんが学生時代に有意義に過ごしてもらうためにも学問はいうに及ばず、様々なことに挑戦し、失敗もし、人間力を身につけて卒業されることを願っております。

地学地就バスツアー

就職部では、本学で学び地元中四国地区で活躍する人材の輩出を目指し「地学地就」をキーワードに就職支援に取り組んでおります。その一環として、昨年より「地学地就バスツアー」を実施しました。本年度も昨年に続き、広島備後地域の製造企業3社を訪問させていただきました。製造現場の見学並びに企業説明を受け、質問の時間もいただき、また、それぞれの企業へ入社している本学卒業生にも接することができました。生の声が聞けたことは参加した10名の学生にとり刺激になり、有意義であったと思われま

す。訪問企業は、日本国内のみならず海外にも進出している優良企業ですが、学生には馴染みのない企業であったように「地元備後地域にもすばらしい企業が

あると初めて認識しました。」との感想が寄せられました。就職サイトなどの普及により企業情報の入手は容易になっておりますが、実際の企業に接することにより分かることも多々あると思われる。学生の皆さんには自らの目、耳で企業を研究し、納得のいく就職活動ができるよう願っております。早期離職率の高い昨今、ミスマッチを起さないためにも実際により多くの企業に触れてもらいたいと考えております。今後も同様の企画を実施したいと考えておりますので、学生の皆さんが、積極的に参加されることを期待しています。

<訪問企業>

①株式会社 石井表記（福山市）

ネームプレート他製造企業（東証2部上場）
創業昭和38年、設立昭和48年、資本金30億94百万円
売上高154億円、従業員375名

②株式会社 コーコス信岡（福山市）

アパレル製造企業（ジャスダック上場）
創業明治34年、設立昭和23年、資本金16億9千5百万円
売上高115億円、従業員179名

③株式会社 テラルキョクトウ（福山市）

ポンプ・送風機他製造企業
創業大正7年、設立昭和25年、資本金7千8百万円
売上高207億円、従業員592名



エッセー
数珠つなぎ

「桃太郎」

法学部 木下公明

JR岡山駅に降り立っての第一印象は、桃太郎像と桃太郎大通りとの出会いである。桃太郎がなぜ岡山に？ 桃の産地だから？ 吉備の国から黍団子？ などと漠然と想像していたところ、岡山大学のC先生から、中国人留学生たちを案内するので一緒にいかがですかという誘いがあり、倉敷美観地区の「桃太郎のからくり博物館」に出かけた。古民家を改造した同館には、江戸、明治期から戦前に至る桃太郎を描いた浮世絵や紙芝居などが展示されており郷愁をそそられたが、同行の留学生たちはマジックミラーや騙し絵風のからくりの方に関心を持った様子だった。

戦前に幼少期を過ごした世代にとって、桃太郎は二宮金次郎、楠正成とともに絶対のヒーローであった。日中戦争から太平洋戦争へと戦火が拡大していく中、桃太郎は軍国主義のシンボルとして国民教育に徹底的に利用された。当時の紙芝居では、鬼が島征伐で桃太郎に取り押さえられた鬼は、金髪でピンクのネッカーチーフをまとっている。鬼畜米英である。戦時下の軍国主義教育に染め上げられ、外地に赴きお国のために身命を賭して戦うのは当然のことと信じて疑わず、それ以外の情報は与えられなかった当時の軍国少年の心情は、現代の悲惨な自爆テロの実行者たちのそれ

に通じるものがあるかもしれない。

戦争が終わり世の中が一変すると、抵抗力の無い軍国少年たちは素直に戦後の民主主義教育を受け入れ、経済成長をリードする働き蜂に転身した。桃太郎は暴力的で反平和主義者ということで、物語の表舞台から追放された。しかし桃太郎と犬、猿、雉がかもし出すユーモラスな雰囲気は、なぜか私たちを懐かしく、温かい気持ちにしてくれる。それは桃太郎が少年時代への懐旧の思いに連れて行くだけでなく、はるか800年ほどの昔から日本のあちこちで語り継がれてきたことによるもので、日本人の精神のDNAを形成しているからかもしれない。

帰り際に、館長の住宅正人さんが「ちくわ」に数個の穴を開け、尺八の要領で童謡を演奏してくれた。「ちくわ笛」と言うらしい。食物を楽器にしたところが味噌である。吹き終わった「ちくわ笛」をちぎって食して見せるところがご愛嬌だ。そういえば尺八も元は笛か、などとくだらぬことを思ったりしていると、演奏はDVDに納めてあるからお土産にどうかといわれた留学生たちは、音楽的にどうということも無いこれの何が面白いのだろうといった不思議そうな持ちこたであった。

人事異動

3月31日付

●退職

〔商学部〕

教授／中井 透

助教授／伊藤勝巳

助教授／捧 富雄

招へい助教授／蘇 君業

〔法学部〕

教授／藤村一美

助教授／小原将照

〔経済学部〕

助教授／岩坪加紋

講師／森元早苗

〔法人事務局〕

事務局長／正富健一

参 与／大石橋巧

〔総務企画課〕

事務職員／吉原裕一

〔学生課〕

課 長／内田武宏

〔教務課〕

事務職員／武 泰弘

事務職員／三宅英児

〔入試部〕

次 長／石野桂三

嘱託職員／藤原千恵

〔附属図書館〕

課 長／田辺敏子

嘱託職員／田川幸栄

〔岡山商科大学附属高等学校〕

事務職員／塩田元子

●退任

〔法学部〕

学部長(兼学科長)／伊藤治彦

〔経済学研究科〕

研究科長／梅原嘉介

〔会計学科〕

学 科 長／堤 一浩

〔附属図書館〕

館 長／三宅忠明

〔社会総合研究所〕

所 長／中井 透

次 長／島田伸夫

〔会計教育センター〕

センター長／堤 一浩

〔情報教育センター〕

センター長／梅原嘉介

4月1日付

●採用

〔商学部〕

招へい准教授／黎 暁妮

講 師／武元卓巳

〔法学部〕

教 授／木下公明

講 師／成澤 寛

講 師／岡田洋一

〔経済学部〕

教 授／福田 亘

講 師／小塚匡文

〔法人事務局〕

嘱託職員／大石橋巧

〔学生課〕

参 事／石野桂三

●新任

副 学 長／大崎絃一

〔法学部〕

学部長(兼学科長)／西浦 公

〔経済学研究科〕

研究科長／有利隆一

〔会計学科〕

学 科 長／橋 晋介

〔教学部〕

副 部 長／田中勝次

〔附属図書館〕

館 長／大崎絃一

〔産学官連携センター〕

センター長／大崎絃一

〔社会総合研究所〕

所 長／大崎絃一

次 長／川合一央

〔会計教育センター〕

センター長／橋 晋介

〔情報教育センター〕

センター長／河野快晴

〔法学教育センター〕

センター長／伊藤治彦

●配置換え

〔経済学部〕

教 授／西 敏明

〔教務課〕

事務職員／遠藤みゆき

事務職員／武田晴義

〔入試課〕

嘱託職員／赤松美由紀

〔法人事務局〕

課 長／三宅高久

●昇任・配置換え

〔総務企画課〕

主 任／中村 裕

●昇任

〔法学部〕

教 授／西山 徹

〔総務企画課〕

課 長／筒井彦安

主 任／太田尚宏

〔会計課〕

係 長／王前美重

主 任／時耕邦宏

〔教務課〕

課 長／竹内藤一郎

主 任／橋本真記

〔学生課〕

係 長／甲斐裕昌

4月30日付

●退職

〔岡山商科大学附属高等学校〕

参 事／河合俊隆

5月1日付

●採用

〔学生課〕

嘱託職員／内宮裕佳

〔附属図書館〕

嘱託職員／笠原亜弓

5月31日付

●退職

〔法人事務局〕

係 長／横田満恵

6月1日付

●採用

〔総務企画課〕

嘱託職員／岡美紗子

〔法人事務局〕

嘱託職員／大谷恵美

新任教員紹介



法学部 教授 木下 公明(きのした こうめい)

証券会社に38年間勤務した後10年前に大学に転じ、今年3月まで法科大学院で会社法(商法)と金融商品取引法(証券取引法)を担当してきました。これからの時代を生きる商大生の皆さんと一緒に勉強できることが楽しみです。



経済学部 教授 福田 亘(ふくだ わたる)

39年に及び神戸大学一筋の生活を終え、本学で新たな人生を迎えさせていただくことになりました。純朴な学生に囲まれ、またマスプロ教育から解放され、少人数教育の良さを実感しております。



商学部 講師 武元 卓巳(たけもと たくみ)

商業の教育課程担当です。学生諸君には、世界的視野のもと幅広い社会人を目指して欲しいと思います。微力ですが、少しでも役に立てればと願っています。



法学部 講師 成澤 寛(なるさわ ひろし)

民法、特に家族法が専門分野です。商大の学生は、真面目に講義を聴いてくれるので、教員も講義のしがいがあります。学生の期待に応えるために教育研究に真剣に取り組んで行きたいと思っています。



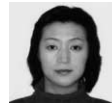
経済学部 講師 小塚 匡文(こづか まさひみ)

担当は「金融論」「計量経済学」、専門分野は金融政策・マクロ経済の時系列分析です。学生の皆様に現実の金融経済に関心を持ってもらえるよう、教育・研究に務めたいと思います。



法学部 講師 岡田 洋一(おかだ よういち)

民事訴訟法の担当です。現在は、知的財産をめぐる訴訟上の諸問題について研究しております。はじめての岡山生活を学生の皆さんとともに満喫したいと思っています。



商学部 招へい准教授 黎 暁妮(れい きょうに)

今年4月に大連外国語学院から来ました。学生の皆さんに少しでも中国語、そして中国のことが好きになっていただけるよう、授業に取り組んでいきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願致します。

岡山商科大学収支決算内訳表

資金収支内訳表

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

■収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	1,835,950	1,794,245	41,705
手数料収入	21,055	23,201	△ 2,146
寄付金収入	20,000	15,632	4,368
補助金収入	191,538	144,527	47,011
資産運用収入	7,183	7,116	67
事業収入	4,850	5,254	△ 404
雑収入	114,289	124,870	△ 10,581
収入の部 合計	2,194,865	2,114,845	80,020

■支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	1,348,635	1,322,566	26,069
教育研究経費支出	403,540	335,681	67,859
管理経費支出	150,445	125,951	24,494
借入金等利息支出	10,616	10,616	0
借入金等返済支出	44,670	44,670	0
施設関係支出	31,421	31,634	△ 213
設備関係支出	36,279	34,216	2,063
支出の部 合計	2,025,606	1,905,334	120,272

消費収支内訳表

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

■収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	1,835,950	1,794,245	41,705
手数料	21,055	23,201	△ 2,146
寄付金	20,000	15,632	4,368
補助金	191,538	144,527	47,011
資産運用収入	7,183	7,116	67
事業収入	4,850	5,254	△ 404
雑収入	114,289	124,870	△ 10,581
帰属収入合計	2,194,865	2,114,845	80,020
基本金組入額合計	△ 50,745	△ 9,180	△ 41,565
消費収入の部 合計	2,144,120	2,105,665	38,455

■支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	1,327,805	1,300,279	27,526
教育研究経費	543,124	476,162	66,962
管理経費	166,629	142,537	24,092
借入金等利息	10,616	10,616	0
資産処分差額	3,061	3,060	1
消費支出の部 合計	2,051,235	1,932,654	118,581

はしか 麻疹の感染拡大防止対策と 予防方法について

岡山商科大学では、麻疹(はしか)の感染拡大を防止するため、学生に対し注意喚起を行ってまいりましたが、平成19年5月18日(金)に一例目、同5月30日(水)に二例目の感染を確認いたしました。そのため、同5月31日(木)から6月8日(金)の期間、全学休講としました。



期間中は、本学的全講義(学部、大学院)を休講とし、休講期間中の行事やイベントなども中止又は延期とし、学内への入構や学内外を問わず課外活動等も原則禁止としました。

未だ、岡山県下で麻疹(はしか)が発生しています。皆さんご注意ください。

- 下記のような症状が発症し、又は疑われる場合には、直ちに最寄りの医療機関を受診してください。
- *発熱(37.5℃以上)・咳・鼻水など風邪に似た症状(感染後1~2週間)。
- *発熱後2~4日目頃、一度熱が下がり口の中に白い斑点がでる(コプリック斑)。
- *その後、半日経過で、38℃以上の高熱が出て、体に赤い発疹が出る。
- *約1週間で発疹は消失し、完治し、永久免疫が得られる。
- 予防方法としては
人混みの中に入らない、手洗い・うがいの励行、十分な睡眠を取る、しっかり栄養を摂ること等、です。

「オフキャンパス・セミナー」申し込み受け付け中!

本学教員が、企業等に出向いて講義を行う「オフキャンパス・セミナー」の申し込みを受け付けています。実施期間は、平成19年6月1日~平成20年2月28日までです。後期(10月1日以降)の申し込み受け付けは、8月31日(金)までとなっております。*前期の申し込みは終了しました。詳細につきましては、社会総合研究所(086-256-6656)までお問い合わせください。

No.	所属学部等	講師氏名	専門分野	テーマ
1	法学部 教授	青井 秀夫	法理学 法哲学	●現代国家における法の構造と多様性 ●ヨーロッパの田舎と日本の都会 -「洋魂和才」- ●ドイツ文化雑感
2	商学部 教授	青木 薫	教育経営論	●大学教育経営の構造改革-硬構造から柔構造へ-
3	法学部 教授	安宅 敬祐	租税法 地方自治法 地方税財政論 自治体経営 行政評価	●税法と信義則 理由付記・人格なき社團 ●三位一体の改革 ●国から地方公共団体への税源移譲、地方交付税の改革、国庫補助負担金の整理合理化 ●新しい行政のバラダイム
4	商学部 教授	飯島 祥二	建築環境工学 環境心理学	●環境マネジメントの考え方 ●観光と環境学 -観光マネジメントの視点から-
5	商学部 教授	井上 倫明	健康教育 健康スポーツ実践	●健康づくりと運動 ●生活習慣病予防 ●有酸素予防 等
6	商学部 教授	今井 成男	観光経営論 旅行産業論	●日本人の国内観光旅行の現状と将来 ●日本人の海外観光旅行の現状と将来
7	商学部 教授	岩橋 邦彦	健康教育 運動生理学	●体力づくりと健康管理 ●日常生活における生活習慣病の予防
8	商学部 教授	大城 裕二	ビジネス概論、保険論 リスクマネジメント論	●環境変化とリスクマネジメント ●ART(Alternative Risk Transfer)と保険
9	商学部 教授	大 統一	経営工学	●生産管理 ●生産性向上
10	商学部 教授	岡嶋 隆三	中小企業論 商業学	●商店街診断リスクマネジメントの動向 ●経営診断 ●まちづくり ●商店街活性化
11	商学部 教授	岡田 浄二	マーケティング論 コミュニケーション論	●顧客満足と関係性マーケティング
12	商学部 教授	岡本 輝代志	商業経営論 商業学	●都市再生に向けた地域活性化方策 ●環境問題とそれへの取り組み ●商店街活性化方策
13	商学部 准教授	蒲 和重	流通経済学、経済学	●Business in Asia
14	商学部 講師	川合 一央	経営史	●日本のスタートアップ企業
15	法学部 教授	九鬼 一人	倫理学、公共哲学	●価値合理性と経済倫理
16	商学部 教授	小松原 実	情報技術論 マルチメディア表現・技術	●教育工学とICTの利用 ●科学・ものづくり教育
17	商学部 准教授	島田 伸夫	観情報処理概論	●多変量解析のすすめ
18	法学部 講師	下田 大介	民法	●交通事故の賠償問題
19	法学部 講師	砂川 和泉	国際法	●国際連合の活動について
20	経済学部 教授	多田憲一郎	財政学、地方財政論 地域経済論、NPO論	●地方分権改革と地方財政の展望 ●現代社会におけるNPOの可能性
21	経済学部 教授	田中 勝次	国際金融論、国際経済政策	●地域間産業連関表からみた地域の特性
22	商学部 教授	田中 潔	計算機統計 社会調査	●データを活かす企業の新技法 ●迷惑メール その傾向と対応について
23	商学部 教授	堤 一浩	財務諸表論 会計学	●国際社会における我が国の財務諸表 ●現代社会と会計学
24	商学部 教授	富永 悦夫	国際企業論 商業英語	●海外への企業進出の進め方 ●これからのアジア経済
25	商学部 教授	鳥越 良光	マーケティング論 消費者政策論	●勝ち組と負け組の分かれ道 ●地域ブランド戦略 ●福祉商業への取り組み ●地域再生への戦略
26	商学部 教授	西 敏明	品質経営 品質管理	●食の安全について ●品質を考えたものづくりについて
27	商学部 准教授	西中 恒和	数学	●考える方法・考える楽しみ ●無限の彼方
28	商学部 教授	野本 晃史	観光産業論 地理学	●観光地あちこちあれこれの事例と活性化 ●科学的芸術品の立体地図模型を作ってみよう ●地図やグラフを描いて生活に利用してみよう
29	商学部 教授	三宅 忠明	比較文化論 ヨーロッパ文化	●英語習得における歌の効用 ●受容型と発信型の英語学習

(5/30現在 50音順)

きっと商大が好きになる! オープンキャンパス開催

今年度も下記の日程でオープンキャンパスを開催します。「体験授業」、「先輩トーク」、「仕事発見コーナー」、「AO入試エントリー」、「保護者向け講演会」など盛りだくさんの内容で、皆さんをお待ちしています。事前予約の必要はありません。

**【日程】7月21日(土)、8月3日(金)
8月25日(土)、9月29日(土)**
【時間】11:00~16:00

岡山駅西口から送迎バスを運行。
〈お問い合わせ〉入試部入試課(086-256-6652)

平成19年度入試日程

入試区分	学部	出願期間	試験日	合格発表	試験会場	
指定校推薦	全学部	9月18日(火)~10月5日(金)	10月13日(土)	10月19日(金)	本学	
専門能力推薦	全学部	9月18日(火)~10月5日(金)	10月14日(日)	10月19日(金)	本学	
一般公募制推薦	全学部	10月9日(火)~10月26日(金) 10月29日(月)は持参可	11月3日(土)	11月9日(金)	下記前期A日程 試験会場参照	
			11月4日(日)		本学	
			12月8日(土)			
前期A・B日程試験会場	本学、広島、福山、松江、高松、松山、高知、小倉	12月9日(日)	12月14日(金)			
一般入試	全学部	1月4日(金)~1月24日(木) 1月25日(金)持参可	1月30日(水)	2月8日(金)	下記前期A日程 試験会場参照	
			1月31日(木)		本学	
			1月28日(月)~2月15日(金) 2月18日(月)持参可	2月22日(金)		2月29日(金)
			2月18日(月)~3月7日(金) 3月10日(月)持参可	3月14日(金)		3月21日(金)
前期A・B日程試験会場	本学、広島、福山、松江、高松、松山、高知、小倉					
センター利用入試	全学部	1月4日(金)~2月4日(月) 2月5日(火)~2月28日(木) 2月29日(金)~3月13日(木)	個別試験は課さない		2月15日(金)	
					3月7日(金)	
					3月21日(金)	